

2026
11.22
(SUN)

09:30
|
16:00

秋のMARUWA野外コンサート
愛・地球博記念公園（モリコロパーク）大芝生広場 野外ステージ

*雨天決行

入場無料

キッチンカーも
大集合



モリコロパーク開園20周年
アニバーサリー・イヤー
2026.7.15 ~ 2027.3.31



第3回

モリ・ジャズ

by  MARUWA



主催：公益財団法人 愛知県都市整備協会
特別協賛：(株)MARUWA・(株)YAMAGIWA
協賛：タイドー(株)/(有)グローバルホーム/(株)SHINDEN/(株)Triangolo
後援：愛知県/中日新聞社
協力：東海テレビ放送/TOKAI RADIO/岡崎ジャズストリート/長久手市教育委員会
プロデューサー：一瀬 祥(株式会社マリガン)
問い合わせ：愛・地球博記念公園管理事務所 0561-64-1130



愛・地球博記念公園
愛知県長久手市茨ヶ廻間乙 1533-1
ご来園には、リニモをご利用ください。



〈特別協賛〉

 MARUWA

 yamagiwa

〈協賛〉

 タイドー

 Global Home

 SHINDEN
Co., Ltd.

 Triangolo
PRODUCTION OF LIVE MUSIC FESTIVAL

H ZETTRIO



自由すぎるピアノトリオ。「無重力奏法」と称される超絶技巧ピアノの H ZETT M (青鼻)、骨太なグルーブでバンドを支えるベース H ZETT NIRE (赤鼻)、そして躍動感あふれるビートを叩き出すドラム H ZETT KOU (銀鼻)。3人だけとは思えない立体的でダイナミックなサウンドを生み出し、ジャズを起点にファンク、ロック、ヒップホップ、さらには和の要素までを自在に横断する唯一無二のトリオバンド。2014年、スイスの Montreux Jazz Festival 出演をきっかけに本格始動。国内外の音楽フェスへ多数出演し、2016年のリオデジャネイロオリンピック閉会式・東京五輪引き継ぎ式では楽曲が使用され、世界中の注目を集めた。2019年からは「月1新曲リリース」を継続。2023年には60曲目「Dynamics」で「単一音楽ユニット」によるデジタルシングル連続リリース最多数としてギネス世界記録を達成し、現在も記録を更新中。2026年6月には、11枚目となるオリジナルアルバム『QUESTUNE』をリリース。

ユッコ・ミラー BAND

ユッコ・ミラー
(Yucco Miller)

Saxophonist /
Composer / Arranger
エリック・マリエンサル
に師事。キャンディー・
ダルファーやグレン・
ミラー・オーケストラなど
世界的アーティストとの
共演や、国内外でのジャズ
フェスティバルへの出演
など、世界的に高い評価
を得ている。1stアルバム
「YUCCO MILLER」は、

グラミー賞受賞のロニー・ブラキシコがサウンドプロデュースを務め、ニューヨークにて録音しシングルレコードよりメジャーデビュー。2ndアルバム「SAXONIC」は、JAZZ JAPAN AWARD 2018 アルバム・オブ・ザ・イヤー(ニュースター部門賞)受賞。3rdアルバム「Kind of Pink」は、グラミー賞3度受賞したデビッド・マシューズがアレンジとピアノで参加。現在までに8枚のリーダーアルバムをメジャーリリース。YouTubeのチャンネル登録者は22万人を超え、総再生回数は約5000万回。様々なテレビ出演や、「楽器店大賞2021」サクソ部門大賞を受賞するなど、類稀な人気を集めている。

木山裕策



1968年10月3日生まれ。大阪府出身。大阪外国語大学イスパニア語学科卒業。2005年に甲状腺ガンの手術の際「手術後に声が出なくなる危険があること」を告げられ、長年の夢だった歌手へ挑戦を決意する。2007年オーディション番組『歌スタ!!』に出演し、音楽プロデューサー多胡邦夫と出会う。一度は不合格になったものの「最後まであきらめ

ない姿を見せたい」と異例の再挑戦を経て、2008年2月に家族をテーマにした楽曲「home」でメジャーデビュー。同年『NHK紅白歌合戦』に初出場。その後も4人の子供を育てながら、会社員と歌手の二足のわらじの生活を続け、2016年には成人式を迎えた長男に贈る「旅立ち」、2018年には両親への感謝を綴ったシングル「手紙」をリリース。医療関係の講演活動も積極的に取り組み、2019年には「ネクストリボン〜がんと共生社会づくりを目指して〜」プロジェクトのテーマ曲「幸せはここに」をリリース。2020年1月にキングレコードに移籍し、歌手活動と講演活動を中心に活動している。

森谷ワカ Quartet



森谷ワカ

愛知県安城市出身。安城ニューカントリージャズオーケストラのボーカルとして活動を開始する。その後ピアノを弾きながら歌う独自のスタイルで活動を開始。レパートリーはジャズ、ポップス、ラテン、コンテンポラリーと幅広く、その活動は「スイングジャーナル」「Jazz Life」「JAZZ JAPAN」「中日新聞」等に掲載される。また中京テレビ「ゲンキのてひら」NHK 第一「ゴジラじ」はじめ複数のラジオ番組に出演。2010年12月1st Album「Love; needing to be loved」2013年 2nd Album「Too shy to say」発売。また音楽療法やボランティア活動、ボーカル・ピアノ講師、多数のコーラスグループ、ユニット、パーソナルボーカルの指導とそのライブプロデュースにも情熱を注いでいる。

数多くのステージを共にしてきた実力派の成瀬明 (Gt)、出宮寛之 (Ba)、浅井翔太 (Dr) の3人を迎え、抜群のコンビネーションで多岐にわたるジャンルの音楽を自在に表現。そのグルーブ感溢れる鮮やかなサウンドは、聴く人を飽きさせない。

助川太郎&望月雄史DUO



助川太郎 (ギター)

ジャズ、ブラジル音楽、南米音楽などジャンルを超えて活動するギタリスト。2001年、米国パークリー音楽大学を卒業。生音ソロギターライブを軸に全国ツアーを展開中。ジャズ、ブラジル音楽はもとよりクラシック音楽、タンゴ、民族音楽、ダンスなどのコラボレーション、さらに舞台作品やミュージカルへの参加も行うなど幅広いフィールドで活動している。

望月雄史 (ギター)

名古屋市出身。広い知識と柔軟な音楽性を武器にジャズ、ポップス、シャンソン、ボサノバ、ラテン、民族音楽からクラシックまでジャンルを超えたギタリストとして活躍。ライブ、コンサート活動の他、演劇や朗読の音楽を数多く担当。CMやその他音源制作にも多数関わるなど、精力的に活動中。2006年3月、ユニット「Noche & Monte」で「第25回浅草JAZZコンテスト」バンド部門で金賞を受賞。2006年8月「Noche & Monte」で「赤煉瓦サマー・ジャズ in 舞鶴2006」で優秀賞を受賞。

Amane Trio



名古屋を拠点に活動する若手ピアニスト伊藤天音を中心に、幅広いジャンルで活躍する笠井トオル (Ba)、崎田治孝 (Dr) と結成された新鋭トリオ。Jazz、Funk、R&B、Hip hopなどの様々なバックボーンを元に、独自にブレンドし、ジャンルを超えたハイブリッドな次世代サウンドで注目を集める。活動開始から1年半、ライブは毎回Sold Out。最近では県外でのライブも勢力的に広げ、今年は札幌シティジャズフェスティバルにも出演。1st EP『Amane Trio』は会場限定で発売中。

TIME TABLE

09:30	オープン
09:45	Amane Trio
10:30	森谷ワカ Quartet
11:30	助川太郎&望月雄史DUO
12:30	木山裕策
13:30	ユッコ・ミラー BAND
14:35	H ZETTRIO

*内容、時間は変更する可能性があります。
最新情報はイベントHPでご確認ください。



TECHNOLOGY FOR THE FUTURE

MU MARUWA

@ Instagram | @maruwa_kouhou

yamagiwa

The Art of Lighting

@ Instagram | @yamagiwa_official_

